

関係者各位

2026年2月28日時点の不適切保育に関する再発防止策の進捗状況を報告します。

<再発防止策の状況>

1. 研修（すべて完了）

・神奈川県が実施しているオンライン研修（すべて完了）

→9月1日より5つ目のテーマにてグループディスカッションが完了

→神奈川県「不適切な保育の防止研修」についての研修は完了となるが、新しい職員も入ってきているので定期的に見直しをしていく

・全国保育士会「人権擁護のためのセルフチェックリスト」（すべて完了）

→セルフチェックリストを実施、確認

→ディスカッション3（職場環境の整理、改善点）が完了

・コドモン研修「法の観点から見る健全な保育のあり方とは」がなくなっていたので他の研修等を検討する

→河合清美氏著書「不適切保育」脱却ハンドブックのワーク1～4に内容を変更（すべて完了）

ワーク4（受容的なかわりの効果を学ぶ）が完了

2. 不適切保育の相談体制の見直し（すべて完了）

・外部の第三者の窓口として了承を得たので周知

・大和市→保育指導係

・スクール本部の窓口設置完了し、職員に周知（FC全体が対象）

・保育園の虐待・不適切保育防止マニュアルの作成

3. その他

・職場環境調査・改善

→Avenirの保健師とのヒアリング実施

→アンケート結果をもとに職員へのヒアリング実施中

2月末時点で、本年度予定していた研修、相談体制の見直しがすべて完了しました。

3月はその他の職員へのヒアリングを継続し、来年度の計画を作成します。

次回は2026年3月末を予定しています

※今後も再発防止に努めていきますが、HPにて報告については3月末を最後といたします。